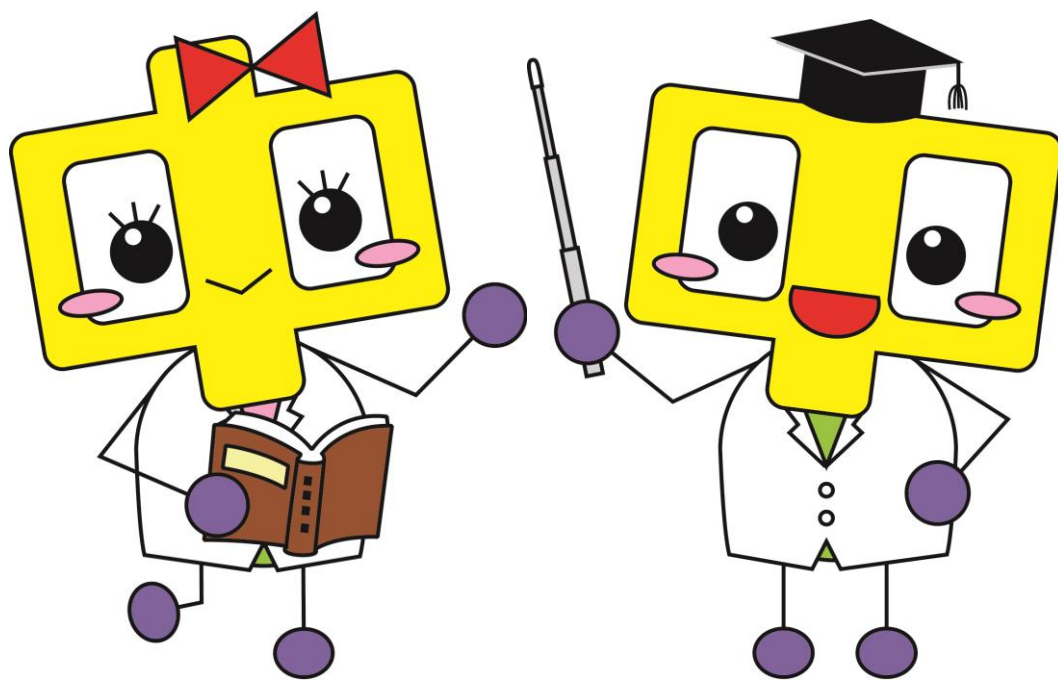


**令和5年度  
全国学力・学習状況調査  
学校の調査結果**



**令和5年12月  
海老名市立中新田小学校**

令和5年度

# 全国学力・学習状況調査について

## 調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3)そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

## 調査内容

- (1)教科に関する調査【国語、算数・数学、英語(中学校3学年のみ)】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

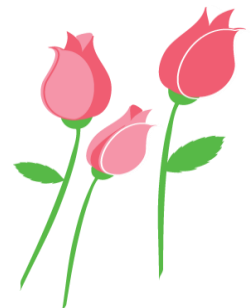
- (2)生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

## 調査実施日

令和5年4月18日(火)

※児童生徒質問紙調査(一部)について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施



# 小学校 国語

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・情報と情報との関係を捉えたり、グラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりすることができるかどうかをみる。
- ・目的に応じて必要な情報を見付けたり、情報を関係付けて整理したりして、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。
- ・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 「読むこと」の「思考力・判断力・表現力等」について、文章から読み取ったことに基づいて、自分の考えをまとめることができている。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」の「知識及び技能」について、文章の種類やその特徴を理解することができている。

### ◆課題のある点

- どの領域においても記述式問題の正答率が低い。自分の考えが伝わるように、書き表し方を工夫することに課題が見られます。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」についての「知識及び技能」では、日常でよく使われている敬語の理解について課題が見られます。
- 無解答率が高い。わからない問いに対し、粘り強く取り組む姿勢に課題を感じます。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 文章を書く際に、①目的や意図を正しく捉えること、②自分の考えやそれにつながる理由を明確にすること、③文章と図表を結び付けて、内容理解を図ること、ができるよう、各授業の振り返りなどを通して、自分の考えを文章に表す機会を増やしていきます。
- 語彙力をつけるため、今後も朝読書の時間などを活用して、活字や文章に触れる機会を作り、進んで取り組めるようにします。
- 敬語を普段から意識して使わせるようにし、場面にあった敬語の在り方について指導を行います。

# 小学校 算数

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・日常生活の場面の数量の関係に着目し、伴って変わる二つの数量の関係について考察できるかどうかをみる。
- ・基本的な図形の内容や直線の位置関係について理解し、図形を構成する要素などに着目して図形の性質や図形の計量について考察できるかどうかをみる。
- ・数量の関係に着目して問題場面を解釈し数学的に表現・処理したり、計算に関して成り立つ性質を基に計算の仕方を考えたりすることができるかどうかをみる。
- ・日常生活の問題を解決するために、目的に応じて、表やグラフからデータの特徴や傾向を捉えることができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 「変化と関係」では、伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取ったり、表の中の知りたい数を求めたりすることができています。また、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができています。
- 「図形」の知識・技能では、正方形や正三角形の意味や性質について理解できています。

### ◆課題のある点

- 「データの活用」では、二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題が見られます。
- 「図形」では、正三角形の意味や性質について理解したり、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断したりすることに課題が見られます。
- どの領域においても、記述式の問題形式の無解答率が高いです。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 基礎・基本の定着を目指すとともに、どの単元でも考えたことを言葉や式、図に表したり、答えを導き出す過程をペアやグループ、全体で共有したりするなど、自立かつ協働的な活動を多く取り入れていきます。
- 図形の性質の考察において、観察や構成などの具体的な操作を重視し、図形についての感覚を、より一層豊かにするとともに、身の回りの事象の特徴を捉える力なども養っていきます。

# 児童質問紙

## 学習について

### ◆本校のよかったところ

- 「算数の授業の内容は、よく分かる」と回答している児童が全国平均を上回っています。
- 「本や新聞を読むことが好き」と回答している児童が多いです。
- 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」と回答した児童が多いです。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「国語の勉強は大切だ」と回答している児童が少ないです。
- 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答している児童が少ないです。

## 生活について

### ◆本校のよかったところ

- 「朝食を毎日食べている」と回答した児童が9割と高く、家庭での協力が得られています。
- 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか」という質問に対して9割近くの児童がよいところを認めてくれていると感じており、教師との関係が良好に生活できていると感じます。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」と回答した児童が県・全国平均より5.5ポイント低く、起床時刻を意識せず、遅刻して登校する児童もいるのではと思われます。
- 「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に、2割の児童が当てはまらない等の回答をしており、自己肯定感が低い児童がいます。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うか」という質問に、1割の児童が当てはまらないと回答しており、いじめへの考えや定義のとらえ方に課題があると感じます。
- 学校に行くのを楽しんでいると感じていない児童も2割近くいるため、友人関係や学業などへ不安を感じていたり、コロナ等の感染症対策などをふまえ、学校へ行く意義を捉えられていなかったりする児童もいるのではないかと考えます。

## 今後の具体的な取組について

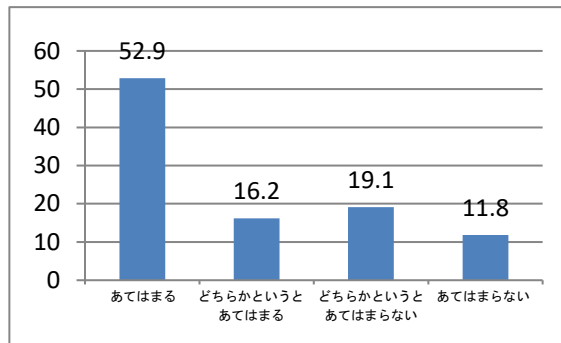
- 国語の学習では、言葉が将来どのように役立つのか意図的に考える機会を多く持たせていきます。また、様々な場面で言葉が、相手との関係づくりにおいても大切だということを指導していきます。
- 自ら課題解決できるように、タブレット・PCなどのICT機器やモジュール学習を効果的に活用し、基礎学力の定着を図るとともに、学習の振り返りをする機会をしっかりと設けます。自主学習として苦手な問題・課題に取り組んだりすることで学習の理解度の向上を図ります。
- 今後も図書館の環境整備に努め、本や新聞に親しめるようにします。興味や関心あるものを探求し、意欲的に取り組む姿勢を身につけていきます。
- いじめへの考えや定義のとらえ方に課題があると思われるため、道徳や学校生活においても指導を継続していきます。

# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい3つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフは本校の児童質問紙の結果です。

## 1 読書の習慣を継続しましょう

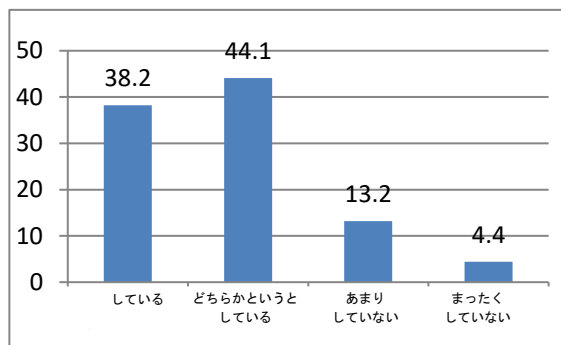
中新田小学校は、全国平均と比べて、当てはまると答える児童が13.5ポイント高く、読書の習慣が身についているものと思われます。家庭でも継続して読書に取り組めるよう支援をお願いいたします。



読書は好きですか

## 2 規則正しい生活をしましょう

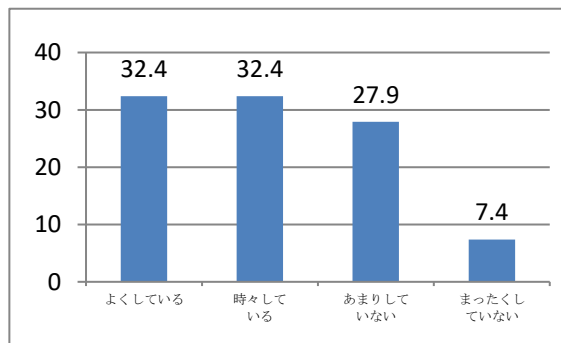
「早寝・早起き」ができるよう心がけましょう。朝ご飯もしっかり食べて、規則正しい生活を送ることで、活動や学習をしっかりと行うことができます。



毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

## 3 自分で計画を立てて学習に取り組む習慣を身につけましょう

今自分に必要な学習を選別し、学習の内容を吟味し、効率のよい学習方法を考える習慣を身につけましょう。



家で自分で計画を立てて勉強していますか



## 文部科学省における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

### 1. 学習指導要領の着実な実施

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 指導改善に資する情報提供等(国立教育政策研究所)

### 2. 英語の学習指導の改善・充実

- 海外の学校等との国際交流や協働的な学習の推進
- 科学技術人材の育成

### 3. GIGA スクール構想の更なる取組の推進

- 国費による学校 DX 戦略アドバイザーの派遣等による支援
- 切れ目のない研修コンテンツの提供

### 4. 児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組の推進

- 道徳教育や特別活動、体験活動、生徒指導など学校教育活動全体を通じて児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組を推進

### 5. 学校における指導・運営体制の充実

- 小学校における35人学級の計画的整備や高学年教科担任制の推進等のための教職員定数の改善
- 教員業務支援員や学習指導員等の支援スタッフの充実

### 6. 調査結果を活用した追加分析等

- 令和5年度調査の結果を活用した追加分析
- 個票データ等の貸与

## 海老名市における学習指導の改善・充実に向けての主な取組



**多様性を受け止め、多様性を生かし、  
えびなっ子ひとりひとりの  
学びを保障する教育をめざします**



### 3つの重点

- ①授業改善の実践 ②教育支援体制の充実 ③特色ある学校づくりの推進

#### ①授業改善の実践

- 「主体的・対話的で深い学び」を追求し、授業改善を継続します
- 今日的な教育課題であるプログラミング教育、外国語教育、キャリア教育などを実践します
- 学校ICTを有効に活用します
- 市教育委員会として、実践のために必要な学校へのサポートを行います(予算確保や環境整備、教職員向けの研修など)

【市の結果についての問い合わせ先】  
電話 046-235-4919  
海老名市教育委員会教育支援課 指導係